

2025年12月10日

国立循環器病研究センターで慢性血栓閉塞性肺高血圧症の
開胸手術、血管内治療を受けた患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2006年1月～2020年12月の間に、慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対して開胸手術、血管内治療を受けた方

【研究課題名】

国立循環器病研究センターにおける慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対する
開胸手術および血管内治療の早期・遠隔期成績と予後調査に関する研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科）医師 松田均

【研究の目的】

慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対する開胸手術、および血管内治療を実施された方に対して、
開胸手術、血管内治療の術後経過を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴（内服なども含む）、採血データ、尿検査、レントゲン、CT・MRI画像、肺動脈造影画像、心臓カテーテル検査、核医学検査、心臓超音波検査、運動耐容能検査、術中情報（術式、画像などすべて）、術後経過情報（経過、画像所見、追加治療の有無など）

【研究期間】

倫理委員会承認日より 2026年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科） 担当医師 井上 陽介
電話 06-6170-1070(代表)